

お知らせ



新型コロナウイルスワクチン秋接種について

新型コロナウイルスワクチンの秋接種を開始していますが、ワクチンの配送が少ないため、対象者を限定してご案内しています。令和5年11月1日現在、65歳以上の方は、郵送された案内を見てご予約ください。接種会場は、「津別病院」と「町民会館」です。今後の日程は、ワクチンの配送状況に応じて設けていきますので64歳以下の方はもう少ししばらくお待ちください。

問い合わせ先

津別町役場
ワクチン接種担当
☎090-9517-8988

町民会館1階大会議室 をワクチン接種で使用

新型コロナウイルスワクチンの秋接種を「町民会館1階大会議室」で行います。つきましては、次の期間は一般の利用はできません。また、葬儀会場としてもご利用いただけ

道道3路線が 冬期通行止め

次の道道3路線は、来年春季まで冬期間全面通行止めになります。

●訓子府津別線

①訓子府町界から最上（道道二又北見線交点）
②最上道有林153林班から沼沢241番地

通行止め期間

11月24日（金）午前11時～令和6年5月10日（金）午前11時

●屈斜路津別線

①弟子屈町界から上里642番地1

通行止め期間

11月6日（月）午前10時～令和6年5月17日（金）午前10時

●二又北見線

①二又（道道368号線交点）から最上（道道訓子府津別線交点）

②最上（道道北見津別線交点）から北見市若松（道道北見美幌線交点）

通行止め期間

11月24日（金）午前11時～令和6年5月10日（金）午前11時

問い合わせ先

網走建設管理部事業課
☎0152-41-0742

くことができないこともご了承ください。

日頃、町民会館を利用されている皆さまには大変ご不便をおかけしますが、皆さまのご理解ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

使用期間

11月6日（月）～
11月22日（水）まで

問い合わせ先

津別町役場
ワクチン接種担当
☎090-9517-8988

「住民満足度調査」への 「協力をお願いします」

町では、隔年で「住民満足度調査」を実施しており、今年度が実施年となっております。「住民満足度調査」は、現在町で実施している住民サービスへの満足度やご意見、ご提言を記入いただくアンケートで、結果を今後の事務事業評価や予算編成などの行財政運営に反映させることを目的に行っています。

アンケートに係る調査票は、対象となった方に今月初旬に郵送する予定です。お届きの際には、回答にご協力をお願いいたします。

対象者

町民の中から1000人を無作為に抽出します。

回答内容の取り扱い

回答はすべて統計的に処理し、個人が特定されることのないよう十分に配慮します。

回答期限

令和5年11月30日（木）まで

問い合わせ先

企画係 14番窓口
☎77-8374

遺言に関するセミナー を開催します

セミナー内容

講演（公正証書遺言について）、自筆証書遺言書の作成体験会

日時

11月25日（土）
午後1時～3時30分
（午後12時30分から受付開始）

場所

北見市立中央図書館1階
多目的視聴覚室

講師

高橋誠公証人、法務局職員

定員

50名（予約制、先着順）

受講料

無料

予約・問い合わせ先

釧路地方方法務局北見支局
☎0157-23-6152

重症筋無力症懇談会を 北見市民会館で開催

北海道難病連北見支部主催の「重症筋無力症懇談会」が、『話そう！MG』と題して、北見市民会館で開催します。

重症筋無力症（略称：MG）は、神経と筋肉をつなぐ部分に異常が生じる自己免疫疾患で、国の指定難病です。まぶたが下がる、物が二重に見える、のどがつかえる、うでが上らない、とにかく疲れるといった症状が現れますが、加齢、過労、乱視、なまけと誤解されやすく、診断に至るまでに長い年月を要する患者が多くいます。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

女性に対する夫からの暴力（DV）やセクシュアル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

女性に対する夫からの暴力（DV）やセクシュアル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

女性に対する夫からの暴力（DV）やセクシュアル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

女性に対する夫からの暴力（DV）やセクシュアル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

女性に対する夫からの暴力（DV）やセクシュアル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

女性に対する夫からの暴力（DV）やセクシュアル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

女性に対する夫からの暴力（DV）やセクシュアル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

女性に対する夫からの暴力（DV）やセクシュアル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

女性に対する夫からの暴力（DV）やセクシュアル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

女性に対する夫からの暴力（DV）やセクシュアル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

女性に対する夫からの暴力（DV）やセクシュアル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

女性に対する夫からの暴力（DV）やセクシュアル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から同月21日（火）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土曜日・日曜日も対応します。

後期高齢者医療制度のお知らせ 限度額適用・標準負担額減額認定証はお持ちですか

■ 減額認定証（限度額適用・標準負担額減額認定証）について（色は緑色です）

後期高齢者医療制度では、これから入院を予定している方、通院でも医療費が高額になりそうな方に減額認定証を発行しています。対象となる方で減額認定証をお持ちでない方は、役場後期高齢者医療担当窓口でお手続きください。自分が該当になるかわからない方は、事前にお電話ください。

該当になる方は『現役Ⅰ』『現役Ⅱ』『区分Ⅰ』『区分Ⅱ』の方です。

手続きに必要なもの

被保険者証、マイナンバーカード

【月ごとの負担の上限額】

区 分			自己負担限度額	
			外来（個人単位）	外来＋入院（世帯単位）
現役並み所得者	課税所得690万円以上	現役Ⅲ	252,600円＋（医療費－842,000円）×1% 【※多数該当 140,100円】	
	課税所得380万円以上	現役Ⅱ	167,400円＋（医療費－558,000円）×1% 【※多数該当 93,000円】	
	課税所得145万円以上	現役Ⅰ	80,100円＋（医療費－267,000円）×1% 【※多数該当 44,400円】	
一般、一定以上所得者			18,000円	57,600円 【※多数該当 44,400円】
住民税非課税世帯	区分Ⅱ		8,000円	24,600円
	区分Ⅰ			15,000円

※多数該当（過去12か月に3回以上高額療養費の支給を受けた場合）

問い合わせ先 国保係9番窓口 後期高齢者医療担当 ☎77-8379

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます 年末調整・確定申告まで大切に保管を！

国民年金保険料の社会保険料控除の対象期間は、その年の1月1日から12月31日まで納付した保険料が対象となります。日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られてきます。国民年金保険料は、納付した全額が所得税・町道民税の社会保険料控除の対象となります。確定申告や年末調整の際には、「控除証明書」や領収書の添付が必要となりますので、大切に保管してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に記載されている月分以外（過去の年度分の保険料や追納された保険料等）を12月31日までに納めた場合は、その分も控除の対象となります。控除証明書と一緒に納付した保険料の領収書を添付してください。なお、世帯主または生計を同じくしている配偶者その他の親族の国民年金保険料を納めた場合は、納付した人がその保険料の控除を受けられます。

問い合わせ先 『ねんきん加入者ダイヤル』 ☎0570-003-004（ナビダイヤル）
＜受付時間＞ 月～金曜日 午前8時30分～午後7時、第2土曜日 午前9時30分～午後4時
※祝日（第2土曜日を除く）、12月29日～1月3日はご利用いただけません。